

巻頭言 亀井正博 (Masahiro Kamei)

富士通株式会社 知的財産権本部長

【特集】産業財産権の適時、適切な保護と権利の質の維持のための方策

3 産業競争力の強化のための
特許制度のあり方

— グローバル知財システム構築のために求められる方策 —

熊谷 健一 (Kenichi Kumagai)
明治大学法科大学院 教授

10 104条の3時代のクレーム解釈

— ポストキルビー時代におけるリパーゼ判決の意義 —

吉田 広志 (Hiroshi Yoshida)
北海道大学大学院法学研究科 教授

18 安定的な権利付与に向けた制度の検討

濱田 百合子 (Yuriko Hamada)
栄光特許事務所 所長 弁理士

26 適切なタイミングでの権利取得のための
特許制度の在り方

鈴木 康裕 (Yasuhiro Suzuki)
三菱電機株式会社 知的財産渉外部 次長

【寄稿・連載】

判例研究⑩

35 テレビCM原版の著作権の帰属

— 知財高判平成24年10月25日裁判所ウェブサイト(平成24年(ネ)第10008号) —

松田 俊治 (Shunji Matsuda) 中島 慧 (Kei Nakajima)
長島・大野・常松法律事務所 弁護士 長島・大野・常松法律事務所 弁護士

50 日本におけるファッションデザインの完全な模倣からの保護

Thomas Farkas
法学修士(知的財産法) 弁護士 マックスプランク知的財産法及び競争法研究所(ドイツ・ミュンヘン)

58 試練に立つヒトES細胞関連発明の生命倫理を巡る
特許適格性論

南条 雅裕 (Masahiro Nanjo)
東京ACTI国際特許事務所 代表弁理士

70 中国における営業秘密保護対策

分部 悠介 (Yusuke Wakebe)
IP FORWARD法律事務所 代表弁護士
IP FORWARD China(上海擁智商務諮詢有限公司)
董事長・総経理

島田 敏史 (Toshifumi Shimada)
IP FORWARD法律事務所 弁護士

80 独占的通常実施権者による特許権侵害者に対する
差止請求の可否

石井 美緒 (Mio Ishii)
明治大学兼任講師 弁護士

89 第77回 ワシントン便り

諸岡 健一 (Kenichi Morooka)
(一財)知的財産研究所 ワシントン事務所 所長

【発行・編集】
一般財団法人 知的財産研究所
(担当) 中島 栄彦

【制作協力】
レクシスネクシス・ジャパン株式会社

【印刷・製本】
株式会社 廣済堂